

「平成28年(2016年)熊本地震」

第18回政府現地対策本部会議
第21回熊本県災害対策本部会議

} 次第

- 1 地震の状況
- 2 4月28日の天気の見通しについて
- 3 被害の状況等
- 4 県等の対応状況
- 5 現地対策本部長の指示
- 6 災害対策本部長の指示
- 7 その他

4月27日(水) 16時30分

「平成28年(2016年)熊本地震」

第18回政府現地対策本部会議
第21回熊本県災害対策本部会議

} 合同会議資料

1 地震の状況(気象庁発表) 4月27日13時00分現在

(1) 震度別地震回数

日付	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計
H28.4.14	12	10	6	9	1	0	1	0	1	40	40
H28.4.15	30	51	19	10	1	0	0	1	0	112	152
H28.4.16	20	70	67	36	4	1	2	1	1	202	354
H28.4.17	29	70	28	11	0	0	0	0	0	138	492
H28.4.18	19	33	22	4	0	1	0	0	0	79	571
H28.4.19	24	33	20	2	1	1	0	0	0	81	652
H28.4.20	18	40	15	1	0	0	0	0	0	74	726
H28.4.21	9	26	11	2	0	0	0	0	0	48	774
H28.4.22	12	24	4	1	0	0	0	0	0	41	815
H28.4.23	14	13	1	0	0	0	0	0	0	28	843
H28.4.24	15	8	7	0	0	0	0	0	0	30	873
H28.4.25	9	14	0	1	0	0	0	0	0	24	897
H28.4.26	19	6	5	0	0	0	0	0	0	30	927
H28.4.27	18	5	2	0	0	0	0	0	0	25	952

(2) 震度6弱以上を観測した地震

発生日	発生日時刻	震源地	地震の規模 (マグニチュード)	最大震度
H28.4.14	21:26	熊本地方	6.5	7
H28.4.14	22:07	熊本地方	5.8	6弱
H28.4.15	0:03	熊本地方	6.4	6強
H28.4.16	1:25	熊本地方	7.3	7
H28.4.16	1:46	熊本地方	6.0	6弱
H28.4.16	3:55	阿蘇地方	5.8	6強
H28.4.16	9:48	熊本地方	5.4	6弱

2 4月28日の天気の見通しについて

- ・この雨は28日昼頃まで(多い所で1時間5ミリ、24時間20ミリ程度)
- ・現在発表の大雨注意報は、28日未明まで継続の見込み

3 被害の状況等

平成 28 年（2016 年）熊本地震に係る被害状況等について（第 27 報）

■被害状況（4 月 27 日 13:30 現在 市町村からの聞き取り）（P3～8 参照）

（1）人的被害

○死者 65 人

内訳

①警察が検視により確認している死者数	49 人
②震災後における災害による負傷の悪化 又は身体的負担による疾病により死亡 したと思われる死者数※	<u>16 人</u>
（※正式には市町村に設置される審査会を経て決定）	

○行方不明 1 人

単位：人

市町村名	死者数			行方不明者
	①	②	計	
熊本市	4	<u>10</u>	<u>14</u>	
宇土市	0	1	1	
阿蘇市	0	2	2	
南阿蘇村	15	1	16	1
西原村	5	0	5	
御船町	1	1	2	
嘉島町	3	0	3	
益城町	20	1	21	
八代市	1	0	1	
合計	49	<u>16</u>	<u>65</u>	1

○重軽傷者 1,488 人以上

（2）住家被害状況

全壊、半壊、一部破損 27,406 棟
（分類未確定のものを含む）

（3）避難所数及び避難者数の確認状況

30 市町村 避難所数 492 カ所 避難者数 36,866 人（前日比 4,253 人減）

（4）避難指示等の発令状況

避難指示 8 市町（内、4 市町は避難勧告も発令）、避難勧告 11 市町村

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ H28.4.27 13:30現在）
 平成28年4月14日以降発生地震

第27報

町村名		熊本市	宇土市	宇城市	美里町	宇城管内計	荒尾市	玉名市	玉東町	和水町	南関町	長洲町	玉名管内計	山鹿市	鹿本管内計	菊池市	合志市	大津町	菊陽町	菊池管内計			
人的被害	死者	14	1			1																	
	行方不明者																						
	重傷者	241		7		7										5	1	3	2		11		
	軽傷者	879	9	45	3	57		5	1	3	1		10	4	4	9	5	9	15		38		
住家被害	全壊	棟	10,902棟	148	203	11	362		4	1			5			2		29			31		
		世帯							4	1			5										
		人								1			1										
	半壊	棟		356	160	50	566		3	4	1			8			12		144	26		182	
		世帯								3	4	1		8									
		人									11	1		12									
床上浸水	棟																						
	世帯																						
	人																						
床下浸水	棟																						
	世帯																						
	人																						
一部破損	棟	5,343	474	調査中	調査中	474		7	143				150					3	1,082		1,085		
	世帯							7					7										
	人																						
非住	公共建物	棟	60	1		1			5	4			9					1	5		6		
	その他	棟	83					5	7		2		14			6	3		160		169		
り世帯	災害数							確認中	5	1			6										
り	災害者数								12	1			13										
災部	害設置	策日	本時	4/14	4/14	4/14	4/14	3	4/16	4/14	4/21	4/21	4/14	4/16	6		4/16	4/14	4/14	4/14	4		
				21:26	21:26	21:26	21:26		1:40	22:20	10:30	11:25	22:10	1:40					1:25	22:15	21:30	22:15	
災部	害解散	策日	本時						4/18		4/21	4/21	4/17	4/17	5								
									9:00		18:45	18:45	17:00	15:30									
消	防	職	員						50	6			27	83	50	50	調査中		調査中	調査中			
消	防	団	出						800	225	220	230	372	1,847	800	800	調査中	1,519	調査中	調査中	1,519		

※行方不明者

「行方不明者」とは、当該災害が原因で所在不明となり、かつ死亡の疑いのあるものとする」とされていますが、ここでは、当該災害により、所在が不明になっている者についても含まれています。

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ H28.4.27 13:30現在）
平成28年4月14日以降発生地震

町村名		阿蘇市	南小国町	小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	阿蘇管内計	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町	上益城管内計	八代市	氷川町	八代管内計	水俣市	芦北町	津奈木町	芦北管内計	
人的被害	死者	2					16	5	23	2	3	21			26	1		1					
	行方不明者						1		1														
	重傷者		1	2			40	58	43	4		6	3		13	4		4					
	軽傷者	30	2	4	2		50		88	10		3	1		14	18	3	21					
住家被害	全壊	棟	42		1	1	150	344	538	15	115	1,026	1	2	1,159	調査中	7	7					
		世帯				1	1	調査中		2						調査中							
		人				1	3	調査中		4						調査中							
	半壊	棟	20	調査中		5		250	1,087	1,362	20	7			100	39	166	調査中	13	13			
		世帯				5		調査中		5								調査中					
		人				21		調査中		21								調査中					
	床上浸水	棟																					
		世帯																					
		人																					
	床下浸水	棟																					
		世帯																					
		人																					
一部破損	棟	61	調査中	33	88		多数	多数	182		64			9		73	79	237	316				
	世帯				88				88								79		79				
	人				不明																		
非住	公共建物	棟	調査中	調査中	13	調査中	多数	調査中	13							2	3	5					
	その他	棟	調査中	1	3	調査中			4							20	58	78					
り	世帯				不明	1			1							調査中							
り	災者数				不明	3			3							調査中							
災害対策日	設置	4/14 21:45	4/14 21:30	4/16 1:25	4/16 1:40	4/14 21:45	4/14 21:45	4/14 21:45	7	4/14 21:26	4/14 22:00	4/14 23:00	4/14 22:30	4/14 21:40	5	4/14 21:50	4/14 22:22	2	4/16 2:00	4/16 2:30	2		
	解散																		4/17 12:00	4/17 9:00	2		
消防職員数	出動延人数															調査中			2			2	
消防団出数	出数				65				65							2,892	2,505	5,397		400	33	433	

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ H28. 4. 27 13:30現在）
平成28年4月14日以降発生地震

町村名		人吉市	錦町	あさぎり町	多良木町	湯前町	水上村	相良村	五木村	山江村	球磨村	球磨管内計	天草市	上天草市	苓北町	天草管内計	合計	
人的被害	死者	人															65	
	行方不明者	人															1	
	重傷者	人															319	
	軽傷者	人															1,111	
住家被害	全壊	棟															2,102	
		世帯															7	
		人															5	
	半壊	棟																2,297
		世帯																13
		人																33
	床上浸水	棟																
		世帯																
		人																
	床下浸水	棟																
		世帯																
		人																
一部破損	棟												36	72		108	7,731	
	世帯												36	72		108	282	
	人												103			103	103	
非住	公共建物	棟															94	
	その他	棟															348	
り世帯	災数	世帯															7	
り災者	数	人															16	
災部	害設	策置	日	本時	4/16	4/16							2	4/16	4/16		2	34
					2:30	2:00										1:25	1:45	
災部	害解	策散	日	本時	4/27	4/16							2	4/17			1	10
					8:00	8:40										8:00		
消出	防動	職延	員人	数													135	
消出	防動	団延	人	数									500	300		800	10,861	

重傷者・軽傷者は分類未確定分を含め、1,488人以上

被害分類未確定分を含め、住家被害全体で27,406棟

避難所数及び避難者数の確認状況

H28.4.27 13:30現在

	市町村名	避難所数(箇所)	避難者数(人)	備考
1	熊本市	225	20,312	
2	宇土市	11	165	
3	宇城市	19	1,238	
4	美里町	3	24	
5	御船町	23	1,559	
6	嘉島町	8	960	
7	益城町	12	5,872	
8	甲佐町	9	124	
9	山都町	4	88	
10	菊池市	7	217	
11	合志市	9	340	
12	大津町	17	209	
13	菊陽町	11	448	
14	荒尾市	0	0	
15	玉名市	4	16	
16	玉東町	2	2	
17	和水町	0	0	
18	南関町	0	0	
19	長洲町	0	0	
20	山鹿市	6	18	
21	阿蘇市	17	2,832	
22	南小国町	3	2	
23	小国町	2	24	
24	産山村	5	0	
25	高森町	2	0	
26	南阿蘇村	14	709	
27	西原村	6	1,430	
28	八代市	45	231	
29	氷川町	2	35	
30	水俣市	0	0	
31	芦北町	6	0	
32	津奈木町	1	0	
33	人吉市	0	0	
34	錦町	0	0	
35	あさぎり町	0	0	
36	多良木町	0	0	
37	湯前町	0	0	
38	水上村	0	0	
39	相良村	0	0	
40	五木村	0	0	
41	山江村	0	0	
42	球磨村	1	8	
43	上天草市	4	3	
44	天草市	14	0	
45	苓北町	0	0	
	計	492	36,866	
	避難所開設市町村数	30		

市町村 避難勧告・避難指示 発令状況

H28.4.27 13:30現在

市町村	避難勧告	対象世帯数	対象人数	避難指示	対象世帯数	対象人数	備考
熊本市	中央区	古京町2番	11	30			
	東区	下南部1丁目	36	90			
	西区	上熊本2丁目1番の一部 戸坂町11番の一部、15番の一部、16番の一部	18	45			対象の世帯数及び対象人数は、一部中央区に合算
	北区	龍田陳内2丁目38番地及び39番地、清水岩倉1丁目14番の一部	14	-	龍田陳内2丁目5番、6番の一部、16～20番、22番 龍田2丁目32の一部	28	1,070
宇土市				轟地区の城区、神馬団地区の一部、花園台町の一部	92	156	<警戒区域の設定> 浦田町51の市役所及び市役所・市民駐車場間の市道浦田1号線の一部
宇城市				松橋町内田地区、大野地区、竹崎地区、曲野南地区、不知火町亀尾地区	61	153	
下益城郡美里町	下中郡地区	69	207				
菊池市	土砂災害(特別)警戒区域等	700	2,000				
合志市	上須屋地区の一部	2	3				
菊池郡大津町	上大津、内牧、吹田、外牧、大林、瀬田、真木、錦野、鳥子川	979	2,455				
菊池郡菊陽町	戸次区	76	209				
阿蘇市	古城1区、古城2区、古城3の1区、古城3の2区、古城4区、古城5の1区、古城5の2区、古城6区、古城7区、片隅区、鷲の石区、西小園区、湯浦区、西湯浦区、南宮原区、車埴区、内牧5区、折戸区、宇土区、狩尾1区、狩尾2区、狩尾3区、跡ヶ瀬区、的石区	2,140	5,452				
阿蘇郡高森町				菅山	6	19	
阿蘇郡南阿蘇村	長野区、喜多区、東下田区、下田区、中松三区、黒川区、立野区、新所区、赤瀬区、東急分譲地、中松二区、乙ヶ瀬区、立野駅区、沢津野区、加勢区、川後田区、栃木区、袴野区、牧場区	2,000	4,694				
上益城郡御船町	避難指示地区を除く全域	7,025	17,373	辺田見【中原団地(105戸、303人)、同団地周辺(3戸、5人)】	108	308	
上益城郡益城町	避難指示地区を除く全域	-	-	赤井五楽地区、赤井木崎地区、大宇安永安永3町内地区の一部、大宇福原川内田地区西部	100	-	大宇安永安永3町内地区の一部、大宇福原川内田地区西部の世帯数・人数は不明
上益城郡甲佐町	避難指示地区を除く全域	4,299	11,028	堂ノ原地区	2	5	
八代市				大島地区の一部	3	12	
	計	17,369	43,586		計	400	1,723

4 県等の対応状況

(1) 会議開催の状況

- ・ 4月14日(木) 21時26分 熊本県災害対策本部設置(自動設置)
- ・ 4月14日(木) 22時40分 自衛隊へ災害派遣要請
- ・ 4月14日(木) 22時42分 緊急消防援助隊応援要請
- ・ 4月15日(金) 0時30分 第1回災害対策本部会議開催
- ・ 4月15日(金) 13時00分 第1回政府現地対策本部会議・
第4回災害対策本部合同会議開催
- ・ 4月27日(水) 16時30分 第18回政府現地対策本部会議・
第21回災害対策本部合同会議開催

(2) 関係機関の活動状況(4月27日13時30分現在)

- ・ 県内消防応援隊 9隊 32人
- ・ 自衛隊 人員 約26,000人、航空機 145機 (陸海空)

【26日の活動実績】

給水 155箇所 430t (累計 8,500t)

給食 73箇所 37,400食 (累計 676,800食)

入浴 24箇所 8,100人 (累積約 49,720人)

道路啓開約 1km (累計 16km)

物資輸送・医療支援継続中

- ・ 県内警察 人員 約1,900人
- ・ 県外警察 人員 463人 ヘリ1機
- ・ 海上保安庁 巡視船3隻、海保巡視艇4隻、ヘリ2機
- ・ 日赤救護班 16班
- ・ 全国知事会救護班 31班、保健師 69班
- ・ DPAT (災害派遣精神医療チーム) 22チーム
- ・ 災害ボランティアセンター 14市町村

(3) 各機関の救助・救出実績状況（4月27日14時現在）

機関名	人数	備考
消防：緊急消防援助隊（陸上）	51	
消防：緊急消防援助隊（航空）	35	
消防：県内消防	175	
警察	159	
海上保安庁	4	
自衛隊（災害統合任務部隊）	1,287	4月27日0時時点
合計	1,711	

(4) 災害救助法等の適用状況

・災害救助法

適用日：4月14日

適用区域：県内全域

・被災者生活再建支援法

適用日：4月14日

適用区域：県内全域

(5) 激甚災害法の指定状況

指定日：4月25日

被災市町村等への人的支援状況

平成28年4月27日
総務部・健康福祉部

1. 県職員の派遣（情報収集員、災害対策本部支援職員）

	熊本市	八代市	人吉市	荒尾市	水俣市	玉名市	天草市	山鹿市	菊池市	宇土市	上天草市	宇城市	阿蘇市	合志市
現在派遣者数	2	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	2	1
派遣者数累計	16	7	5	3	3	7	2	7	7	19	5	8	24	7
	美里町	玉東町	大津町	菊陽町	小国町	南小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町
現在派遣者数	1	1	1	1	2	2	2	1	7	5	1	1	18	1
派遣者数累計	8	7	7	7	5	5	5	12	46	21	8	8	65	8
	山都町	氷川町	芦北町	津奈木町	錦町	あさぎり町	多良木町	湯前町	球磨村	葦北町	計			
現在派遣者数	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	63			
派遣者数累計	7	7	5	2	3	4	4	4	2	1	371			

※ 各広域本部及び地域振興局が設置する「地方災害対策本部」からの派遣は除く。

2. 県外自治体からの職員派遣

	熊本県	宇土市	宇城市	阿蘇市	西原村	南阿蘇村	御船町	嘉島町	益城町
現在派遣者数	48	45	20	80	30	148	45	27	108
派遣者数累計	576	365	155	701	218	857	305	124	697
主な派遣元団体	別紙参照	長崎県、 沖縄県	鹿児島県	長崎県、 宮崎県	佐賀県	大分県、全 国知事会	山口県	静岡県、 福島県	福岡県、 関西広域
	大津町	菊池市	菊陽町	甲佐町	山都町	計			
現在派遣者数	10	33	9	29	13	645			
派遣者数累計	78	252	63	131	76	4,598			
主な派遣元団体	関西広域	長崎県	福岡県、 関西広域	鹿児島県	宮崎県				

※ 熊本市への4月22日の現在派遣者数は、国及び他自治体等からの合計人数1,070人。

※ 「熊本県」欄の人数は、九州・山口9県被災地支援対策本部等関係者を計上。

3. 県内市町村からの職員派遣

	南阿蘇村	益城町	甲佐町			計
現在派遣者数	13	8	4			25
派遣者数累計	25	20	12			57
主な派遣元団体	荒尾市、山鹿市、長洲町、あさぎり町、山江村	多良木町、湯前町	上天草市			

※県市長会と県町村会の災害時相互応援協定に基づく職員派遣の派遣者数を計上。

4. 保健師の派遣

所管保健所 市町村名	熊本市	県庁	宇城				御船					
			宇城保健所	宇土市	宇城市	美里町	御船保健所	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町
現在派遣者数	熊本市で対応	0	0	6	5	2	2	6	3	26	2	3
派遣者数累計		7	0	51	40	28	4	40	30	226	25	24
所管保健所 市町村名	菊池			阿蘇								計
	大津町	菊陽町	菊池市	阿蘇保健所	阿蘇市	南小国町	小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	
現在派遣者数	6	4	3	4	11	0	0	2	0	12	15	112
派遣者数累計	46	40	12	12	87	10	0	2	4	75	98	861

【総括】

	現在派遣者数	派遣者数累計
県職員の派遣	63	371
県外自治体からの職員派遣	645	4,598
県内市町村からの職員派遣	25	57
保健師の派遣	112	861
総計	845	5,887

熊本県内への職員派遣の状況

九州・山口9県被災地支援対策本部（事務局：大分県）

平成28年4月27日 9：00現在

派遣先	派遣元	本日派遣する人員数（＝現地で用務に従事する実人数）							延べ派遣人数 （人・日）	翌日予定 （実人数）
		被害状況把握	行政窓口	避難所運営	物資仕分け	被災者ケア	その他	合計		
熊本県	福岡県		5人	3人				8人	59人・日	8人
	佐賀県			7人			2人	9人	91人・日	12人
	大分県						2人	2人	35人・日	2人
	宮崎県						1人	1人	13人・日	1人
	鹿児島県		3人				3人	6人	57人・日	6人
	沖縄県		1人					1人	2人・日	1人
	山口県		5人					5人	15人・日	5人
	福島県						1人	1人	24人・日	1人
	関西広域連合						3人	3人	105人・日	3人
	全国知事会						12人	12人	175人・日	12人
	計			24人			24人	48人	576人・日	51人
宇土市	長崎県			12人			8人	20人	277人・日	20人
	長崎県内市町村						3人	3人	26人・日	3人
	長崎県 計	人	人	12人	人	人	11人	23人	303人・日	23人
	沖縄県			9人			10人	19人	47人・日	19人
	沖縄県内市町村						3人	3人	15人・日	3人
	沖縄県 計	人	人	9人	人	人	13人	22人	62人・日	22人
宇城市	鹿児島県						1人	1人	29人・日	1人
	鹿児島県内市町村		4人	15人				19人	126人・日	19人
	鹿児島県 計	人	4人	15人	人	人	1人	20人	155人・日	20人
阿蘇市	長崎県			14人				14人	152人・日	14人
	長崎県内市町村			16人				16人	130人・日	16人
	長崎県 計	人	人	30人	人	人	人	30人	282人・日	30人
	宮崎県			33人	17人			50人	419人・日	50人
	宮崎県内市町村							人		
	宮崎県 計	人	人	33人	17人	人	人	50人	419人・日	50人
西原村	佐賀県			30人				30人	218人・日	29人
	佐賀県内市町村							人		
	佐賀県 計	人	人	30人		人	人	30人	218人・日	29人
南阿蘇村	大分県	2人		24人			14人	40人	275人・日	40人
	大分県内市町村	2人		10人			21人	33人	167人・日	27人
	大分県 計	4人	人	34人	人	人	35人	73人	442人・日	67人
	全国知事会			75人				75人	415人・日	75人
御船町	山口県	4人		11人			6人	21人	224人・日	21人
	山口県内市町村	4人	4人	11人		2人	3人	24人	81人・日	24人
	山口県 計	8人	4人	22人	人	2人	9人	45人	305人・日	45人
嘉島町	福島県	4人	2人				1人	7人	52人・日	7人
	福島県内市町村							人		
	福島県 計	4人	2人	人	人	人	1人	7人	52人・日	7人
	静岡県						2人	2人	30人・日	2人
	静岡県内市町村	4人	4人	4人	3人		3人	18人	42人・日	18人
	静岡県 計	4人	4人	4人	3人	人	5人	20人	72人・日	20人
益城町	福岡県			19人				19人	168人・日	19人
	福岡県内市町村			23人				23人	78人・日	23人
	福岡県 計	人	人	42人	人	人	人	42人	246人・日	42人
	関西広域連合	2人		43人		7人	14人	66人	451人・日	69人
大津町	関西広域連合			9人			1人	10人	78人・日	10人
菊池市	長崎県			11人			2人	13人	92人・日	13人
	長崎県内市町村			20人				20人	160人・日	20人
	長崎県 計	人	人	31人	人	人	2人	33人	252人・日	33人
菊陽町	福岡県		2人	2人			1人	5人	35人・日	8人
	福岡県内市町村							人		
	福岡県 計	人	2人	2人	人	人	1人	5人	35人・日	8人
	関西広域連合			4人				4人	28人・日	4人
甲佐町	鹿児島県	2人	5人	10人			2人	19人	93人・日	11人
	鹿児島県内市町村	8人			2人			10人	38人・日	18人
	鹿児島県 計	10人	5人	10人	2人	人	2人	29人	131人・日	29人
山都町	宮崎県				3人			3人	16人・日	3人
	宮崎県内市町村				10人			10人	60人・日	10人
	宮崎県 計	人	人	人	13人	人	人	13人	76人・日	13人
	合計							645人	4,598人・日	647人

※ 省庁や全国知事会等が調整して派遣する技術職等は含まない。

平成28年4月27日(水) 15時00分現在

総務部私学振興課

私立高校（熊本市内）における県民受入れについて

学校名	備考
熊本信愛女学院高等学校	4月28日(木) 10:00 受入終了
慶誠高等学校	4月30日(土) 15:00 受入終了
熊本国府高等学校	5月9日(月) 15:00 受入終了
文徳高等学校	
熊本学園大学付属高等学校	4月30日(土) 12:00 受入終了

※ 熊本市から供給された各校にある水、食料、毛布等は限られていますので、できる限り各自ご持参の上、来校いただければ幸いです。

※ 駐車場の確保が難しいため、徒歩、自転車でご来校ください。

※ 一部の学校においては、授業再開に向けた諸準備のため、受入を縮小させていただきます。近隣の避難所をご案内させていただきますので、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

交通機関運行状況等

4月27日(水) 15:00現在 交通政策課

_____下線が前回資料から変更したもの

【鉄道関係】

①運転見合わせ

- JR九州(豊肥本線:肥後大津~豊後竹田)
- 南阿蘇鉄道

②通常運行

- JR九州(九州新幹線※:全線、鹿児島本線:全線、豊肥本線※:熊本~肥後大津、三角線:全線、肥薩線:全線)※本数を減らして運転
- 肥薩おれんじ鉄道
- くま川鉄道
- 熊本市電
- 熊本電気鉄道

③被害情報

- JR九州
 - ・九州新幹線:回送中車両の脱線車両の撤去完了
線路設備、駅舎の損傷多数(被害のあった設備等について調査・復旧中)
 - ・豊肥本線立野~赤水間にて線路災害(土砂流入)
- 南阿蘇鉄道
 - ・土砂崩れで線路が埋まっている箇所が複数箇所

【航空機関係】

①阿蘇くまもと空港

4/27の運航計画(52便)

- 熊本⇄羽田便:22便、○熊本⇄成田線:2便、○熊本⇄伊丹便:14便、
- 熊本⇄中部便:4便、○熊本⇄小牧便:6便、○熊本⇄沖縄便:2便、
- 熊本⇄天草便:2便

②天草エアライン 通常運航(全10便)

- 天草-福岡便:3往復6便、○天草-熊本便:1往復2便、
- 熊本-伊丹便:1往復2便

※以下の空港アクセスも運航

- ・空港リムジンバス
- ・空港ライナー
- ・すーぱーばんぺいゆ号(一部運行見合わせ)
- ・空港タクシー

[裏面あり]

【バス関係】

①通常運行

- 熊本電鉄バス
- 九州産交グループ（一部運行見合わせ）
- 都市バス（一部運行見合わせ）
- 熊本バス（一部運行見合わせ）
- 高速バス（一部運行見合わせ。植木 IC～益城熊本空港 IC 間の通行が可能）

【フェリー関係】

①通常運航

- 九商フェリー（熊本港～島原港）
- 熊本フェリー（熊本港～島原港）
- 有明フェリー
- 島鉄フェリー
- 三和フェリー

保健所	事業者	状況	断水戸数
菊池	菊池市	断水していた地区で飲用不可の条件で給水開始(濁度解消待ち)、漏水箇所の補修工事は完了。給水車対応中(自衛隊、民間)	
	大津菊陽水道企業団	配水池の水位低下(漏水調査・補修中、4/22から漏水調査員を増員)、水源の消滅により断水(一部地区は濁度解消により断水解除)。給水タンク設置中。	80
阿蘇	阿蘇市	送水管破損(数十箇所)による断水。漏水調査技術者を増員し、漏水調査・補修中。一部地域においては、4/24から既設管の補修(又は仮設管設置)を開始、一定区間完了した時点で通水しながら漏水調査を実施予定。給水車対応中(自衛隊)。	1,800
	南小国町	水源池の濁り(濁度解消待ち)、役場に給水所を設置。	
	小国町	水源池被災、配水池水位低下及び濁水による断水中であったが、4/20から飲用制限付きで通水開始。現在配水池の水位を復旧中。給水車対応中(町所有)。	
	南阿蘇村	送水ポンプの電源復旧により一部給水を開始し、破損給水管の修繕中(4/23新たな漏水箇所判明)。給水車対応(自衛隊、倉敷市外2市)中。給水車用の取水水源が枯渇気味のため、新たな取水水源確保中。	1,535
	西原村	基幹管路の漏水調査・補修中。給水車対応中(自衛隊、山口市、光市)	1,536
御船	御船町	10地区で断水(漏水箇所調査・補修中)、給水車対応中(自衛隊、薩摩川内市、肝付町、松江市、出雲市)。水道技術者支援中(出雲市、松江市)	1,464
	益城町	濁水による断水、漏水調査・補修中。道路・家屋被害発生地域については、漏水調査・補修が難航又は未着手。給水車対応中(自衛隊、福岡市、久留米市、川棚市、いちき串木野市)。	8,500
	甲佐町	漏水箇所の補修が完了し、4/26断水解除。	
	山都町	4/24配水管の補修完了により断水解消。配水池濁水のため一部地域で飲用不可で給水中。給水車(自衛隊)及び給水タンク対応中。浄水装置を利用した水資源機構による給水支援は4/25で終了。	
宇城市	宇城市	小川町で計画断水(19～翌5時)、豊野町で断水解消。4/20鹿児島市及び始良市、4/25鹿屋市から技術者が到着、漏水調査中。自衛隊給水車対応中。	
	美里町	地下水汚濁及び原水槽破損による濁水、飲用不可で通水中(断水は解除)、22日から一部の地区は飲用制限を解除。給水タンク対応中。	
天草	上天草市	送水管からの漏水。通水しながら漏水調査・補修中。	
熊本市		漏水調査・補修中 河内、城南地区の一部が断水中。 その他の地区については試験給水中。4/24から5/1まで一部地区(①万日山配水区、②徳王・北部(和泉)、約29,800戸)において計画断水中(0時～6時)。	1,000
断水戸数合計			約15,900

海上保安部が熊本港、八代港において給水支援活動実施中

※ 下線部分が今回追加箇所

1. 被害状況

○人的被害 【前回報告から変更なし】

- ・介護老人保健施設(熊本市) 17人 (外傷、打撲程度)
- ・グループホーム(御船町) 1人 (入居者軽傷)

○物的被害

- ・児童養護施設 3 玄関ひび割れ、瓦落下、室内壁ひび割れ、建物の基礎ズレ
- ・救護施設 2 外壁タイルはがれ、クラック、瓦落下
- ・民間シェルター 1 壁はがれ、玄関ドア破損 等
- ・高齢者関係施設 447 水、ガラス割れ、外壁ひび 等
- ・障がい者関係施設 153 外壁ひび割れ、建物半壊、地盤沈下等
- ・精神科病院 6 水道管破裂、アスファルト液状化等
- ・病院等 253 壁はがれ等
- ・保育所等 382 外壁ひび、ガラス割れ等
- ・その他(県有施設) 2 動物管理センター、福祉総合相談所

2. 医療機関等への支援

- ・断水等の影響を受け、4月16日、透析患者の県外受入協力を依頼(隣接各県、隣接県医師会)
- ・被災に伴う小児科医療不足に対し、4月18日、小児科医師の派遣を依頼(日本小児科学会会長、日本小児救急医学会会長宛て)
- ・避難所における口腔ケアを実施するため、4月19日、歯科医師及び歯科衛生士の派遣を依頼(日本歯科医師会会長宛て)
- ・被災に伴う産婦人科医療不足に対し、4月22日、産婦人科医師の派遣を依頼(日本産科婦人科学会理事長、日本産婦人科医会会長宛て)

3. 医療救護現地対策室

- ・避難所避難者等の保健医療ニーズを保健所長に集約する体制を構築
- ・阿蘇、御船保健所に医療政策課職員を1名(計3名)配置し、保健所の救護活動事務を補助
- ・各避難所のニーズに応じて、救護班31班を派遣(1班5人程度[医師1名、看護師2名、薬剤師1名、業務調整員1名を基本])

4. 保健師派遣の状況

- ・県内外の保健師による避難者の健康観察等を実施(1班3人程度[保健師2名、事務1名を基本])
→40都府県から69班派遣

5. 救護の状況

- ・4月18日、DMAT活動の円滑な引継・移行を図るため、JMAT(医師会)、AMAT(全日病)、DPAT(精神医療)等全関係者約70名による合同の「急性期後における地域災害保健医療提供体制連絡調整会議」を招集

- ・ 4月19日、全国知事会に対して救護班 35 班の派遣、支援を依頼
- ・ 4月20日から順次受付後、保健所等を中継し、被災地に派遣
- ・ 4月25日、全国知事会に対して救護班 36 班の延長派遣を依頼

地区	避難所数 (救護所)	避難者数	保健師チーム	全国知事会救護班
【熊本市】	234ヶ所	23,079人	18班	7班
【阿蘇】	54ヶ所 (7ヶ所)	5,671人	18班	20班
【上益城】	62ヶ所 (8ヶ所)	8,823人	21班	2班
【菊池】	47ヶ所 (4ヶ所)	1,346人	6班	1班
【宇城】	34ヶ所 (2ヶ所)	1,793人	6班	0班
計	431ヶ所 (21ヶ所)	40,712人	69班	30班 外1班予定

6. DPATの要請

- ・ 活動中のDPAT 22チーム。当初は主に入院機能を喪失した精神科病院の患者 (6病院計566名) の他病院等への搬送等を支援
 - ・ 現在は活動拠点本部を2箇所に拡充し、避難所等の住民等を精神保健・医療面から支援。1日25チーム程度が活動できるよう継続派遣を要請
- ※DPAT (Disaster Psychiatric Assistance Team) : 災害派遣精神医療チーム

7. “すまい” 支援PTの設置

熊本地震によって住宅を失われた被災者の皆さんが、安定した環境の中で、希望を持って生活再建に取り組んでいただけるようプロジェクトチームを設置。

8. 仮設住宅への対応

- 民間賃貸住宅を活用したみなし仮設住宅について、不動産関係団体に無料相談窓口を開設し、空き住戸の情報を提供している。
4月26日(火)市町村担当職員向けの説明会を実施、4月28日(木)から申込書等の配付を開始予定。
- 応急仮設住宅については、市町村からの要望に応じて建設用地の選定を進めるとともに、仕様等の検討を進めている。
- 全国の都道府県に対して、公営住宅等の一時避難先の供与、各県独自で実施している旅館・ホテル等を活用した受入支援の情報提供を依頼した。
また、九州各県に対しては、これに加え、要配慮者等に対する旅館・ホテルなどの宿泊施設での受入れについて依頼した。現在対応しているのは、福岡県、佐賀県、長崎県。

9. 被災者の住宅の応急修理について

災害救助法に基づく被災者住宅の応急修理について、実施要領を策定。4月26日(火)市町村担当職員向けの説明会を実施。

10. 被災者生活再建支援法の適用

住宅の損害程度に応じた、基礎支援金及び住宅の再建方法に応じた加算支援金が支給される。

該当市町村：県内市町村 負担割合：国1/2、県1/2

1 1. ボランティアの活動状況

- 厚労省及び全国社協が連携して用意した、避難所への物資調達支援ボランティアを受け入れ
- 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク及び県内のNPO団体との連携を開始
- 益城町をはじめ災害ボランティアセンターの開設本格化
→開設済14市町村
(宇土市、菊池市、合志市、宇城市、阿蘇市、南阿蘇村、嘉島町、益城町、山都町、熊本市、大津町、菊陽町、西原村、甲佐町)
- 県HPに各市町村のボランティアセンターや、その他NPO等ボランティア団体の支援状況の情報を掲載
- 大型連休中、熊本入りする県外からの学生ボランティアの方々がお困りの場合に備えて、大学コンソーシアム熊本の協力により、3大学から200人分の宿泊スペースを確保していただいた。

1 2. 高齢者や障害者等への宿泊施設の提供(4/27 12:00 時点)

- 高齢者や障害をお持ちの方で避難所等での生活に特別の配慮が必要な方を対象に旅館やホテルを提供(790人分の施設を確保している中で51組110人に対して提供)

1 3. 被災者に係る医療・介護の一部負担金・利用料の免除に係る特別対策

- 医療機関等(介護サービス事業所等を含む。)の窓口で、被災していると申告した医療・介護の被保険者については、一部負担金・利用料の支払いを猶予し、保険者が後日免除を行う東日本大震災類似の特別対策を実施する(県内全市町村が実施)。

1 4. 感染症対策

- 避難所での感染症予防について啓発(ポスターの活用等)
- 消毒用品等の調達
(塩素系消毒: 2,400本、アルコール消毒液12,000本)

1 5. 被災後の子ども相談

- 県内3か所の児童相談所において、地震や避難生活の影響で精神的に不安定になっている子どもを抱えた保護者からの電話相談受付中。
- 中央児相は、6班体制で避難所回りを実施。

1 6. 義援金(4月27日(水)12時現在) 2,186,388,611円

大型連休（4/29～5/8）における一般ボランティア受入れについて

平成28年熊本地震について、県内外から多くの御支援をいただき、誠にありがとうございます。

ボランティアの受入れについても、非常に多くの方々にご支援いただいているところです。おかげ様で、現在、募集している一般ボランティアは、市町村ごとに募集定員を設けており、また、募集対象地域も限定している状況にあります。

今週末から始まる大型連休中には、全国から被災地への支援に携わる多くの関係機関やご親族への面会等、非常に多くの方々の来県が予想され、高速道路や国県道等の渋滞が懸念されています。

このため、詳しくは、県災害ボランティアセンター（各市町村センターへのリンクあり）のホームページ（http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/kinkyu/pub/default.asp?c_id=23）をご覧ください、ご配慮のうえ、ご支援をいただきますようお願いいたします。

1. 募集定員については、日によって変動します。
2. 募集対象地域（市町村ごと）

	募集対象地域
熊本市	_____
阿蘇市	九州在住者限定
宇城市	九州在住者限定（状況により変更）
西原村	九州在住者限定（状況により変更）
益城町	県内限定
菊池市	県内在住者限定、登録制
宇土市	県内在住者限定
南阿蘇村	県内在住者限定（状況により変更）
御船町	県内在住者限定
菊陽町	県内在住者限定
嘉島町	県内在住者限定
合志市	市内在住者限定
大津町	町内在住者限定
山都町	町内在住者限定
甲佐町	町内在住者限定

問合せ先
 熊本県健康福祉部健康福祉政策課ボランティア支援班
 電話：096-333-2817（直通）

緊急のお願い

平成28年4月27日 益城町役場

避難者の皆様へ

今回の地震で、避難生活を送っておられ、心身共に大変お疲れのことと思います。さて、益城町では、医学的な見地から、特に過密状態になっている町保健福祉センターと、町総合体育館の避難者の方々を対象に、設備等の整った、次の避難先を確保いたしました。つきましては、避難先への移転に向けた緊急意向調査を実施します。※高齢者、乳幼児等

避難所名	(ハピネス	総合体育館)	妊産婦	乳幼児					
避難者氏名	()	妊産婦	乳幼児					
避難者氏名	()	妊産婦	乳幼児					
避難者住所	()	妊産婦	乳幼児					
避難者連絡先	()	妊産婦	乳幼児					

※避難先について、以下の種別(A~C)をお選びいただき、出発希望日、滞在希望期間をご記入ください。

○出発希望日()
○滞在希望期間(1週間・2週間・1か月 7月末まで その他(具体的に:))

希望先	種別	4/27(水)	4/28(木)	4/29(金)	4/30(土)	5/1(日)	5/2(月)	5/3(火)	5/4(水)	5/5(木)	5/5(木)以降
A	福祉避難所	面接調査実施									
	・たまきな荘(玉名市) ⇒障がい者3人(ベッド)、 高齢者(体育館等、畳・マット)17名(介助者要) ・愛隣館(山鹿市) ⇒障がい者6人(ベッド)、 高齢者(体育館等、畳・マット)6人(ボランティア介助有)	出発1	出発2								
B	県内の宿泊施設に個別に避難(ホテル・旅館)	出発1	出発2								
C	集団避難					出発1	出発2				

※別途、みなし仮設住宅や公営住宅等の提供も進めております。

避難先	A	B	C
種別判定			

チーム	1	2	3	4
-----	---	---	---	---

地震後の廃棄物の処理状況について

H28. 4. 27 環境生活部循環社会推進課 (14:00 現在)

1 一般廃棄物に関する対応状況

(1) 一般廃棄物処理施設 (市町村又は一部事務組合が管理)

- 県内 73 施設 (92 設備) *のうち、13 施設 (19 設備) が被災したが、6 施設 (10 設備) が復旧していない。

* 内訳 ・ ゴミ焼却場 25 施設 (44 焼却炉) ・ 最終処分場 : 25 施設
 ・ ゴミ固形燃料 (RDF) 化施設 : 2 施設 ・ し尿処理場 : 21 施設

- 施設の被災等により、災害廃棄物を円滑に処理することが困難な地域があるため、余力がある他地域の施設への搬送を斡旋する等の広域調整を実施中。
- 復旧していない施設の状況、ゴミ及びし尿処理への対応状況は次のとおり。

○ゴミ処理施設

団体名	施設名	種類	被災状況	再稼働時期	ゴミ対応状況
熊本市	東部環境工場 (1号炉・2号炉)	ゴミ 焼却	ボイラー破損のため焼却炉停止中。	不明	焼却できない状況だが、ゴミを受入れている。 4月22日から燃やすゴミ以外は回収見合わせ。 一部、県外の施設で処理中。
御船町甲佐 町衛生施設 組合	御船甲佐クリ ンセンター (1号炉・2号炉)	ゴミ 焼却	建屋損傷及び焼却 施設の一部損傷の ため稼働停止中。	不明	宇城広域連合及び山都町の 焼却施設で処理中。
益城、嘉島、 西原環境衛 生施設組合	益城クリーン センター (1号炉・2号炉)	ゴミ 焼却	建屋及び焼却施設 の損傷のため稼働 停止中。	不明	県内 4 施設で処理中。
阿蘇広域行 政事務組合	大阿蘇環境セ ンター 未来館 (1号機・2号機)	RDF	施設の損傷のため 稼働停止中。	不明	一部、県外の施設で処理中。 また、併せて県内他施設での 処理も調整中。

○し尿処理施設

団体名	施設名	被災状況	再稼働時期	し尿対応状況
熊本市	秋津浄化セン ター	地中埋管が破損したため、稼働 停止中。(地中埋管からの漏水 防止済み。)	不明	中部浄化センターに搬入 し処理中。
阿蘇広域 行政事務 組合	大阿蘇環境セ ンター蘇水館	配管が破損したため、稼働停止 中。	4/27 現在 試運転中	し尿処理事業者に委託 し、処理中。

(2) 産業廃棄物処理施設 (民間管理)

- 損壊すれば環境への影響及び今後の廃棄物処理体制への影響が大きいと考えられる最終処分場 (28 施設) と焼却施設 (18 施設) 計 46 施設について調査し、全施設確認。
- 被害が確認されたのは 2 施設 (配管の破損及び焼却炉の損傷)。

2 災害廃棄物等の処理に関する対応状況

(1) 災害廃棄物処理の状況

災害で発生した「ごみ」は市町村が処理することとなっている。今回は大規模な災害であり、単独の市町村では処理できないことから、県を介して支援要請のあった19市町村については、一般社団法人熊本県産業廃棄物協会が処理に向けて市町村と調整を行っている。

※産業廃棄物協会が対応している市町村（19市町村）

益城町、宇土市、西原村、美里町、御船町、和水町、嘉島町、甲佐町、宇城市、南関町、八代市、玉名市、阿蘇市、南阿蘇村、産山村、山都町、菊陽町、南小国町、菊池市

○回収方法

- ・通常のごみステーションで災害廃棄物の回収を行っている市町村（3市）
熊本市、宇土市、宇城市
- ・仮置場（集積場）を設置し、災害廃棄物を受入れている市町村（24市町村、計49カ所）
益城町（仮置場を増設中）、西原村、美里町、御船町、和水町、嘉島町、甲佐町、南関町、玉名市、阿蘇市、南阿蘇村、山都町、産山村、菊池市、合志市、大津町、菊陽町、氷川町、芦北町、小国町、南小国町、玉東町、八代市、高森町

(2) し尿処理の状況

県と熊本県環境事業団体連合会が締結する「災害時支援協定」に基づき、市町村の要請を受けて、15市町村の避難所に379基の仮設トイレを設置（熊本市は別途344基。）。

【参考】

○県の支援市町村（15市町村）及び仮設トイレ数（379基）

合志市 10基、菊池市 30基、益城町 80基、大津町 15基、美里町 7基、西原村 20基、嘉島町 4基、南阿蘇村 40基、高森町 30基、宇土市 15基、宇城市 38基、阿蘇市 17基、菊陽町 40基、御船町 25基、甲佐町 8基

※ 要請後にキャンセルした数・・・230基

○熊本市が設置した仮設トイレ数（344基）

中央区 39基、東区 104基、西区 51基、南区 80基、北区 70基

(3) 国の災害廃棄物処理支援チーム（D.Waste-Net）派遣

国が、災害廃棄物処理の科学的・技術的知見を有する専門家チームを派遣。

4/15（金） 熊本入りし、各市町村を訪問し助言。

※ ごみの分別がカギとなる。

(4) 公益社団法人全国都市清掃会議からの派遣

全国都市清掃会議（廃棄物処理事業を実施している全国の市区町村・一部事務組合等で組織）が、生活ごみや片づけごみの分別収集・運搬支援のため、作業要員を派遣。

○益城町

- ・神戸市：4月22日 収集開始

○熊本市

- ・福岡市：4月21日 収集と処理受入開始
- ・広島市：4月22日 収集開始
- ・北九州市：4月22日 収集と処理受入開始
- ・日向市：4月22日 収集開始
- ・松山市：4月24日 収集開始
- ・京都市：4月24日 収集開始
- ・長崎市：4月25日 収集と処理受入開始
- ・諫早市、島原市及び県央県南広域環境組合：4月26日 収集と処理受入開始
- ・大村市：4月26日 収集と処理受入開始

○菊池環境保全組合（仮置場分）

- ・鹿児島市及び久留米市：4月27日 収集と処理受入開始

(5) 全国知事会等を通じた専門家派遣

全国自治体の専門職員が、災害廃棄物の処理・事務対応について助言中。

- ・岩手県：3人（4月21日～25日）
- ・宮城県：1人（4月18日～）、4人（4月25日～）
- ・仙台市：2人（4月22日～）

(6) 熊本市の災害ごみの収集実績（熊本市環境局廃棄物計画課聴き取りによる）

(単位：t)

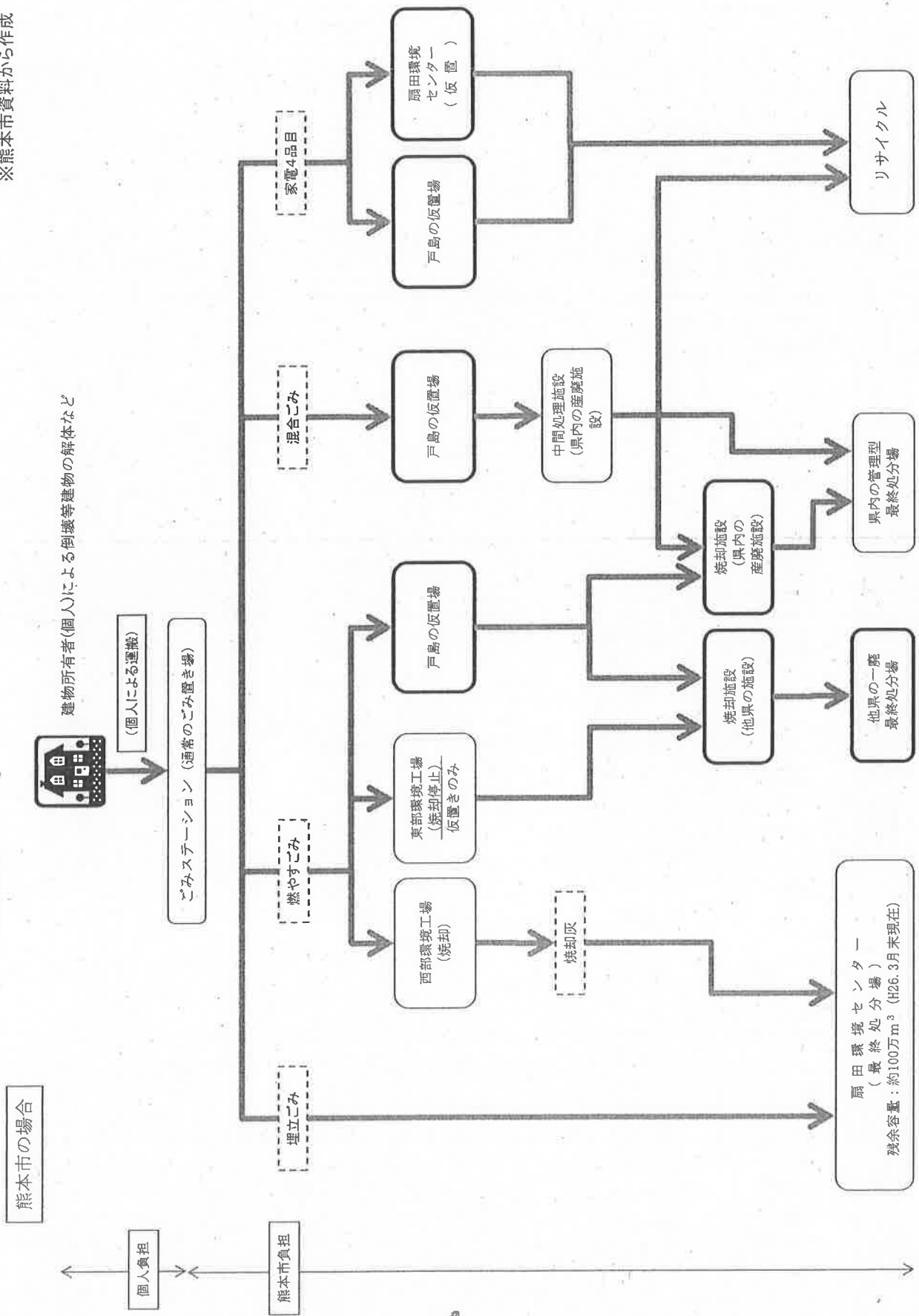
	東西環境工場	扇田環境センター	戸島仮置場	計	備考
4/16(土)	66.80	318.86	—	385.66	
4/17(日)	53.13	455.80	—	508.93	
4/18(月)	212.88	802.45	—	1,015.33	
4/19(火)	328.64	964.23	160.00	1,452.87	
4/20(水)	396.14	970.05	508.00	1,874.19	
4/21(木)	118.70	760.71	553.35	1,432.76	雨天
4/22(金)	173.19	972.82	865.86	2,011.87	
4/23(土)	278.99	1,197.90	1,014.00	2,490.89	雨天
4/24(日)	191.05	863.27	604.00	1,658.32	雨天
4/25(月)	310.23	1,306.90	702.96	2,320.09	
4/26(火)	324.97	1,484.00	750.50	2,559.47	
計	2,454.72	10,096.99	5,158.67	17,710.38	

※ 戸島仮置場については推計値

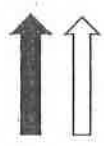
※ 戸島仮置場は個人の搬入は受け付けていない。

災害廃棄物の処理

※熊本市資料から作成

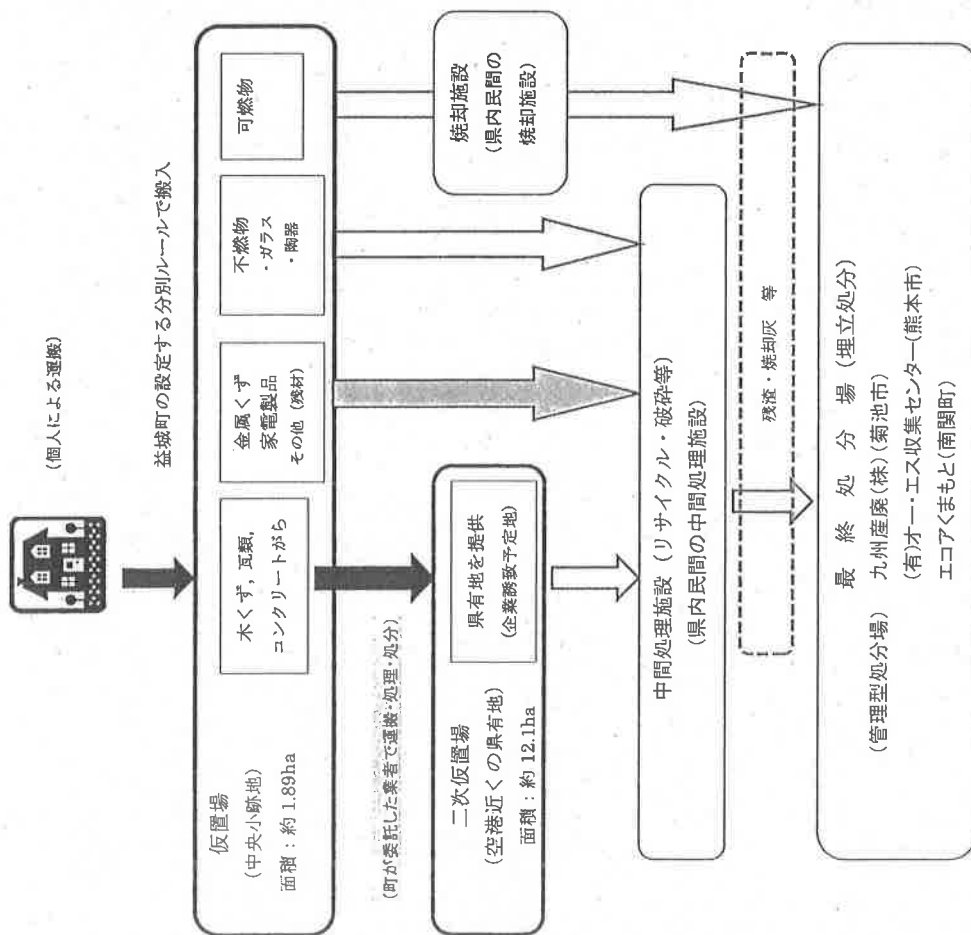


益城町の場合

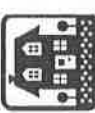
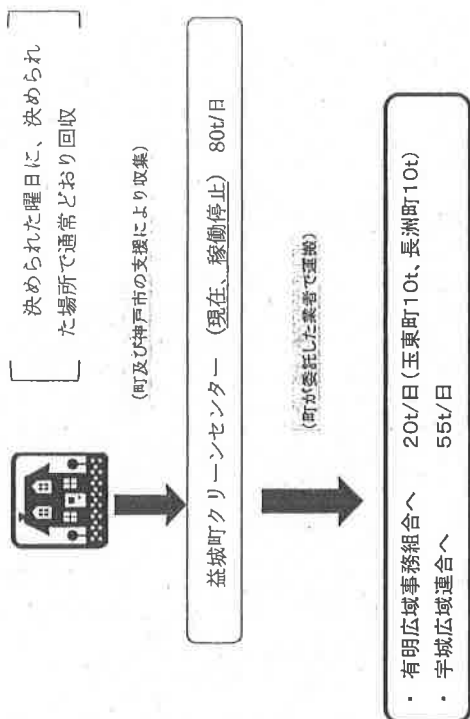


実施中
今後、実施するもの

災害廃棄物



生活ごみ(生ごみ等)



決められた曜日に、決められた場所ですべて回収

(町及び神戸市の支援により収集)

益城町クリーンセンター (現在、稼働停止) 80t/日

(町が委託した業者で運搬)

・有明広域事務組合へ 20t/日(玉東町10t、長洲町10t)
・宇城広域連合へ 55t/日

商工観光労働部関係被害状況及び対応状況について

H28.4.27 15:00

商工観光労働部

1 県内企業等の被害状況について

(1) 地場企業関係 ※25日17時時点

○リーディング支援企業のうち、電話等で連絡がとれた31社についての被災状況は次のとおり

人的被害：現時点で人的被害の報告は寄せられていない。

物的被害：十数社から建物や設備被害の報告が寄せられている。天井の落下や機材への大きな被害が生じたという報告も寄せられている。

○くまもと産業支援財団が、4月19日に震災被害の激しい益城町及びその周辺の企業23社に問い合わせたところ、14社(61%)から建物や設備の被害報告が寄せられ、4社(17%)は電話が通じない状況。

○熊本県工業連合会の調査によると、主な県内企業約40社のうち6割にあたる24社で建物、設備等に被害が生じている。

○熊本県産業技術振興協会の会員(238社)へ聞き取り調査を行ったところ、連絡が取れた会員のうち約6割の企業から建物や機械設備等への被害により操業を停止又は縮小している等の報告が寄せられている。

(2) 商工業者関係 ※22日15時時点

○県内の59の商工団体のうち、確認が取れただけでも34団体から被害報告が寄せられている。

○上益城地域や阿蘇地域など甚大な被害を受けた地域では、被災者対応に追われており、被害の状況把握そのものが困難な状況。

○商工会館(熊本市中央区安政町)が被災したが、商工会連合会、中小企業団体中央会は当施設内で事務を再開している。

(3) 誘致企業関係 ※22日15時時点

○県内の誘致企業のうち、電話等で連絡がとれた47社についての被災状況は次のとおり

人的被害：社員の一部が軽傷を負った企業は数社あるが、大きな人的被害は確認されていない。

物的被害：十数社から建物や設備被害の報告が寄せられており、生産が停止し復旧の目途が立っていない企業も生じている。

○誘致企業関係からは、約30社から多額の義援金を受けている。主要な7社からの義援金額は4億円となっている。また、飲料水や食料、日用品等の物資、発電機や自動車の提供など多数の支援をいただいている。

(4) 観光課施設・業者関係 ※21日15時現在

① 旅館・ホテルの状況 (4月19日～21日 電話聞き取り調査)

熊本県旅館ホテル生活衛生同業組合員405施設のうち279施設から回答(阿蘇市、南阿蘇村を除く)

○被害の状況

熊本市、阿蘇市、南阿蘇村の旅館・ホテルは、ほとんどが施設設備を被災しており、断水・ガス停止などの影響もあり、多くの施設が営業を休止。

熊本市内の旅館・ホテルでは、26施設が営業休止。

○キャンセルの状況

熊本市、阿蘇市、南阿蘇村を除く県内の旅館・ホテルにおいて、ゴールデンウィークまでのキャンセル人数は、約37,000人。

なお、震災後、ガス・水道工事関係者や報道関係者からの新規予約が、約14,000人入っている。

② 観光施設の状況 (県内市町村・観光協会等から情報収集)

熊本市、阿蘇、上益城地域の主な観光施設は、休業中。

他の地域の施設については、施設設備に大きな被害はないが、利用者が減少している。

2 中小・小規模企業に対する支援策について ※27日15時時点

○「中小企業ワンストップ特別相談会」の実施

経営再建や資金繰り等の相談に迅速に対応するため、関係機関が協力して「ワンストップ特別相談会」を県内各地で4月27日(水)から実施。

(県北、県央、県南の3ブロックで毎週2回程度開催予定)

※4月補正予算(専決)による予算措置

①資金繰りの支援

被害を受けた中小・小規模企業の資金繰りを支えるため、県の制度融資枠を大幅に拡充(当初予算300億円→500億円)。

(内容)

金融円滑化資金 +100億円(信用保証料は全額補助)

小規模事業者おうえん資金 +100億円(同上)

※県内の各金融機関に対しても、資金繰り支援への配慮を要請する文書を4月25日付で発出

②被災企業等の緊急調査

被災した中小企業等の被害状況と支援ニーズの把握のため、緊急の被害状況等調査を実施。

3 その他

被災した学生・生徒の就職活動への影響を考慮し、各経済団体に対して、採用活動への配慮(採用日程の別途設置やエントリーシート提出時期の延長)、県内の若者の積極的な採用等を、知事と熊本労働局長の連名で、4月26日付けで要請した。

1 農業用ため池について

①宇城市

- ・ 鑑ヶ下池（旧豊野町）、萩尾（旧松橋町）、八ツ枝（旧松橋町）について、堤体にクラックが発生し、応急対策工事を実施予定。

②西原村

- ・ 大切畑ダムについては、全量放流済み。必要に応じて応急対策工事を実施するとともに、早期復旧に向けた工法等について検討開始。
- ・ 下小森ため池については、池堤防の一部が決壊し、農地に流出（1.0 ha 程度）。人的被害なし。

③熊本市

- ・ 鬼ため池については、堤体が沈下し、破堤の恐れあるため、全量放流済み。

※県全体では、13箇所のため池で堤体のクラック等の被害が発生。（熊本市、宇城、菊池、阿蘇）

2 大規模な山腹崩壊について

①南阿蘇村

- ・ 立野地区において、1箇所の大規模な斜面崩壊（阿蘇大橋落橋）。
- ・ 新所地区において、土石流が発生し、人家埋没。
- ・ 長野地区において、土石流が発生。
- ・ 城成地区において、宿泊施設（山口旅館）近隣の崖地斜面で崩落が発生。
- ・ 高野地区（京都大学火山研究センター下部）において、山腹斜面の崩壊（3箇所）に伴い土石流が発生。人家埋没。
- ・ 深谷地区において、宿泊施設（ペンション火の鳥）上部の山腹斜面で崩壊が発生。人家埋没。
- ・ 中松地区（烏帽子岳西側斜面付近）において、28箇所の斜面崩壊が発生。うち12箇所は、大規模な斜面崩壊。

②阿蘇市

- ・ 狩尾地区において、8箇所 of 斜面崩壊。うち、1箇所は大規模な斜面崩壊（人的・家屋被害はない模様）。

※ 県下全体では、230箇所（176.54ha）の山地災害が発生。

【注-1】19日から、林野庁及び国立研究開発法人森林総合研究所と合同で阿蘇地域の山腹崩壊地調査を実施し、早期復旧に向けた工法等の検討中。

3 その他の農林水産業の被害について（県有施設を除く）

農業関係

①生乳関連

- ・ 乳業工場は、4月17日以降、順次稼働を開始。生乳受入も本格化。しかし、これまで450t～500t程度（推計）の廃棄乳が発生。

②農作物集出荷施設

- ・ 野菜選果関連施設の一部破損による出荷への影響が発生。（14件）（熊本市、宇城、上益城、八代、阿蘇） 深刻な人手不足も発生。
- ・ 果樹選果関連施設の一部損壊は現時点で3件確認（熊本市、上益城）
- ・ カントリーエレベーター等米関連施設の一部損壊は現時点で16件確認（熊本市、上益城、菊池、阿蘇）

③畜舎・飼料タンク、家畜

- ・ 畜舎の損壊・倒壊は現時点で107件確認（牛：93件、豚：8件、鶏：4件、馬：2件）（熊本市、宇城、上益城、阿蘇、菊池、鹿本）
- ・ 飼料タンクの破損・倒壊は現時点で28件（阿蘇、上益城）
- ・ 家畜の死廃は現時点で177頭（牛：174頭、馬：3頭）

④ハウス施設等

- ・ 施設破損により出荷へ影響（イチゴ31、花き10、レンコン5、ナス1、トマト3、アスパラ1、その他13（重油タンク転倒等）、計64件）。（熊本市、宇城、上益城、八代、玉名、阿蘇）

⑤農作物

- ・ メロン、トマトの一部落果が発生。（宇城、八代）
- ・ イチゴ（高設）、レタス、バジルの枯死（阿蘇）

⑥農地

- ・ 阿蘇市（旧阿蘇町）、西原村、益城町等に広範囲の地割れや段差が発生。

⑦農業用用水施設

- ・ 熊本、宇城、上益城、阿蘇、菊池管内を中心に、多くの農業用の用水路やポンプ等の破損等が発生しているため、稲の作付への影響が懸念される状況。（被害面積調査中） 現在、被災箇所の実態調査や復旧に向けた応急工事を実施中。

【参考】菊池台地地区（竜門ダムの受益地）

- ・ 幹線用水路や支線用水路（パイプライン）の破損が発生したため一時的に約1,800haの通水が出来なくなっている。これまで幹線用水路の応急工事を完了し、現在、5月中旬頃に間に合うよう支線用水路の復旧作業等を進めている。

⑧農地海岸

- ・ 飽託海岸をはじめ、12海岸で堤体等の沈下及びクラックが発生。（熊本市、玉名、八代）
- ・ 飽託海岸では、応急仮工事完了。

林業関係

- 林道の法面崩壊等が180箇所、47路線で発生。（宇城、上益城、鹿本、菊池、八代、球磨、天草）
- 山腹崩壊箇所に係る立木被害が発生。（詳細は調査中）
- 木材加工施設等の破損が11箇所で発生。（熊本市、上益城、阿蘇）
- きのこ栽培施設の破損が2箇所で発生。（上益城、阿蘇）

水産業関係

- 県・市町管理漁港の防波堤や護岸等の一部破損等が32施設、9漁港で発生。（熊本、宇城、芦北、天草）
- 共同利用施設等の破損が12施設で発生。（熊本市、宇城）
- 白川などで濁水状態にあり、河口域で赤土浮泥が広範囲に堆積。その一部の範囲で、アサリ等のへい死や衰弱を確認。現地調査を引き続き実施するとともに、応急対策について検討中。
- 田崎卸売市場（水産関係）は、本日25日からセリ再開。

【注－１】県地域振興局において「農林水産業相談窓口」を設置。（１９日～）

【注－２】県団体支援課において「金融支援窓口」を設置。（２５日～）

【注－３】２０日から輸送トラックが緊急車両扱いとなり、益城 IC-植木 IC の走行が可能となった。出荷のピークを迎えているスイカ、メロン、イチゴ等の迅速な出荷が復旧。

4 JAグループの支援活動状況について

対被災者

○救援物資の提供

- ・ JAグループ（無洗米：１t、ミニトマト：５０ケース等）
- ・ 県酪連（チルド牛乳：２,０００本、お茶：１,２００本等）
- ・ 球磨酪農協（チルド牛乳、LL飲料：３,４００本）
- ・ 県果実連（ペットボトルの水：４００ケース） など

○ 全国のJA等に義援金を呼びかけ。

対農業者

○JAグループとしての被災農家向け救援支援（他県を含めた支援物資の受け入れ、搬送）

○県内各地のJAから被災JAへの不足救援物資の提供（食料、ブルーシート等）

○JAガソリンスタンドでは、上益城飯野を除き、順次営業中。

○被災した選果場で予定していた野菜等の選果を他の選果場で受け入れて選果、又は、選果作業員の広域配置を実施 など

○全国各県のJAグループから「JAグループ支援隊」として、選果場に人員派遣（２５日から：第２集送センター）

5 JFグループの支援活動状況について

○救援物資の提供

- ・ 熊本県漁業協同組合連合会：焼海苔（２５,０００枚）の提供

- ・ 天草漁協：ごはん・アオサとすり身の味噌汁（1,000食分）の炊き出し、生活水（4t）の提供
- ・ 小島漁協：生活水（17t）の提供
- ・ 横島漁協：アサリ貝汁（1,750食分）の提供

6 木材団体の支援活動状況について

- 日本木材青壮年団体連合会から、木造応急仮設ハウス（赤ちゃんの授乳室、オムツ替え室等での利用）が提供予定。4月25日に、大津町人権啓発福祉センターに設置。

土木部

公 共 土 木 施 設	下水道・集落排水		<p>【大津町】 (処理場) ・ガスホルダー沈下による配管損傷は修理済。 ・水処理施設は通常運転中。</p> <p>【阿蘇市】 (処理場) ・電源車により電力確保済。 ・反応槽タンク躯体のコンクリート目地から汚水漏水を確認。漏水はポンプにより反応槽に戻している。 (管渠) ・破断箇所3箇所(1箇所については、仮設対応完了)</p> <p>【水俣市】 (処理場) ・反応槽タンク躯体のコンクリート目地から汚水漏水を確認。漏水したタンクを空にし、正常なタンクのみで継続運転中。</p> <p>【菊池市】 (処理場) ・管廊ジョイントの床部にズレ、クラック。施設は継続運転中。</p>
	公園等	3ヶ所	<p>【県民総合運動公園】 ・パークドーム天井材が全体の約半数落下。天幕が約30m破損(雨水の進入が想定)。施設内への立入り不能。</p> <p>【万日山緑地公園】 ・頂上付近にかけて落石多数。展望所の木柵破損。(立入防止を実施)</p> <p>【テクノ中央緑地】 ・滴の広場内のウォーターカーテン柱にクラック。(広場内への立入防止を実施)</p>
	その他	ヶ所	
	小計 (12)	3ヶ所	0
公 営 住 宅	230ヶ所	<p>【県営住宅】 水漏れ、ガラス破損、地面亀裂、水道管破裂、扉開閉不可、断水、エレベーター停止、外壁及びExpj破損、モルタル剥離、液状化、高架水槽破損、開口部ひび割れ、他</p> <p>【市町村営住宅】 (熊本市)・ガス漏れ、水漏れ、ガラス破損、屋根破損、地面亀裂、水道管破裂、渡廊下破損、扉開閉不可、断水、エレベーター停止、外壁及びExpj破損、モルタル剥離、階段下液状化、給湯器不良、天井落下、高架水槽傾斜、開口部ひび割れ、他 (その他の市町村)・集会所水道管破裂、外壁クラック、瓦落下、ガラス破損、天井亀裂、建物内部に亀裂、水道管亀裂、外構被害、外壁損壊、ポンプ故障、ピロティ柱破損、ブロック壁倒壊 他</p> <p>【公営住宅の無償提供】 (県営住宅)70戸程度 (熊本市営住宅)250戸程度 (その他市町村営住宅)天草市、水上村、人吉市、錦町、山鹿市、多良木町、球磨村、苓北町 (荒尾市・上天草市は既に募集終了)</p>	

そ の 他

ヶ所

【被災建築物応急危険度判定】

市町村名	実施日	判定件数				判定士数		
		調査済	要注意	危険		県外	県内	
熊本市	26日	4,817	2,624	1,489	704	514	510	4
	累計	18,928	9,753	6,039	3,136	1,763	1,645	118
その他市町村	26日	2,361	800	731	830	258	222	36
	累計	12,102	3,120	3,701	5,281	1,257	980	277
計	26日	7,178	3,424	2,220	1,534	772	732	40
	累計	31,030	12,873	9,740	8,417	3,020	2,625	395

その他市町村: 益城町、西原村、御船町、菊陽町、宇土市、南阿蘇村、高森町、甲佐町、山都町、宇城市、美里町、嘉島町、氷川町、
うち一次調査完了: 益城町、菊陽町、宇土市、山都町、宇城市、御船町
(緊急性の高い地区、施設の判定を完了)

【被災宅地危険度判定】

市町村名	実施日	調査件数						判定士等		
		調査済	要注意	危険	簡易調査	判定不能等		県外	県内	
熊本市	26日	64	20	19	25	0	0	28	28	0
	累計	263	76	100	87	0	0	110	105	5
その他市町村	26日	430	7	41	70	305	7	58	58	0
	累計	1,669	119	157	306	1,062	25	211	211	0
計	26日	494	27	60	95	305	7	86	86	0
	累計	1,932	195	257	393	1,062	25	321	316	5

その他市町村: 益城町、西原村

【県有施設】

57件(設備破損18件、ガラス破損17件、建物内クラック・天井破損等52件、EV停止4件等)

合 計 (11)~(14)

ヶ所

土 砂 災 害

30ヶ所

- ・南阿蘇村立野1箇所(大規模災害)
- ・南阿蘇村新所1箇所
- ・南阿蘇村垂玉1箇所(山口旅館)、地獄温泉(清風荘)
- ・西原村俵山トンネル付近1箇所
- ・西原村大切畑ダム付近1箇所
- ・菊池市原杉生1箇所
- ・南阿蘇村河陽(高野台)1箇所
- ・南阿蘇村長野(ログハウス山荘 火の鳥)1箇所
- ・南阿蘇村河陽(R325号)1箇所
- ・宇土市花園台地区1箇所(状況調査中)
- ・甲佐町坂谷堂ノ原1箇所
- ・八代市大島町1箇所
- ・阿蘇市車帰 他3箇所
- ・西原村河原 秋田 他3箇所
- ・熊本市西区池田2丁目 本妙寺1箇所
- ・和水町江田1箇所
- ・熊本市西区池田2丁目岩ヶ鼻 1箇所
- ・熊本市西区域山上代城山2 1箇所
- ・甲佐町豊内下豊内1 1箇所
- ・阿蘇市上ノ小屋 上の小屋川3 1箇所
- ・阿蘇市狩尾 上の小屋川2 1箇所、宇土川 1箇所
- ・御船町田代間所 1箇所
- ・南阿蘇村中松 中松川1 1箇所、中松川2 1箇所
- ・南阿蘇村河陽 渋谷川 1箇所
- ・西原村宮山 小牧 1箇所、多々良 1箇所
- ・御船町辺田見 中原団地1箇所
- ・宇土市神馬町 1箇所

(参考) 熊本県との災害協定に基づく熊本県建設業協会の支援活動状況 (本部、12支部、建築部会、舗装部会)

期 日	主な活動状況
4月14日(木)	○連絡体制整備(全支部等)、対策本部設置(八代)、パトロール実施(菊池、荒尾、鹿本、人吉、天草)、交通規制指示(宇城)
4月15日(金)	○路面隆起等補修(熊本、宇城、上益城、菊池、阿蘇、芦北)、毛布等支援物資運搬(上益城)、益城中学校雨対策(上益城) ○道路・砂防・急傾斜施設等パトロール実施(宇城、阿蘇、菊池、玉名、鹿本、八代、人吉、天草)、熊本新港交通整理(熊本)
4月16日(土)	○給水タンク運搬(熊本)、路面陥没等補修(宇城、菊池、八代、舗装)、応急危険度判定士派遣(建築) ○道路・河川・海岸・急傾斜地パトロール(宇城、上益城、荒尾、鹿本、玉名、菊池、芦北、天草)、熊本新港交通整理(熊本)
4月17日(日)	○給水タンク運搬(熊本)、橋梁取付け段差補修(熊本)、路面応急作業計画作成(熊本)、砂防点検(芦北) ○危険箇所応急復旧(宇城、菊池、阿蘇、八代)、安全パトロール(宇城、菊池、鹿本、天草)、熊本新港交通整理(熊本)
4月18日(月)	○給水タンク運搬(熊本)、道路亀裂等の補修(上益城、菊池、阿蘇、舗装)、通行規制看板の設置(阿蘇)、砂防点検(芦北) ○道路等パトロール(宇城、菊池、鹿本、八代、芦北、天草、舗装)、熊本新港交通整理(熊本)、八代外港清掃(八代)
4月19日(火)	○給水タンク運搬(熊本)、道路亀裂等の補修(熊本、上益城、菊池、阿蘇、舗装)、人命救助活動(阿蘇) ○道路等パトロール(宇城、玉名、菊池、八代、天草)、バリケード設置(熊本)、支援物資調達(人吉)
4月20日(水)	○給水タンク運搬(熊本)、道路亀裂等の補修(上益城、阿蘇、鹿本、舗装)、応急危険度判定作業(建築) ○道路等パトロール(宇城、玉名、阿蘇、八代、芦北、天草)、支援物資運搬(人吉)
4月21日(木)	○給水タンク運搬(熊本)、土嚢製作(熊本)、道路等パトロール(宇城、玉名、阿蘇、八代、天草)、河川シート貼り(上益城) ○応急危険度判定作業(建築)、応急工事等の現場調査(上益城)、救援物資集積場コンパネ設置(建築)、道路補修(菊池)
4月22日(金)	○道路補修(熊本、上益城、菊池、阿蘇、鹿本、舗装)、道路等パトロール(熊本、宇城、阿蘇、玉名、天草) ○道路啓開作業(本部)、応急危険度判定作業(建築)、応急工事等の現地調査(熊本、阿蘇)、支援物資運搬(人吉)
4月23日(土)	○道路補修(熊本、上益城、菊池、阿蘇、舗装)、道路等パトロール(上益城、菊池、阿蘇、鹿本)、フォークリフト道路用コンパネ配分(建築) ○道路啓開(本部)、応急危険度判定作業(建築)、河川シート貼り(上益城)、下水道補修等(熊本)、倒壊物撤去(熊本、宇城)
4月24日(日)	○道路補修・崩土除去(熊本、宇城、上益城、菊池、阿蘇)、道路等パトロール(菊池、鹿本、阿蘇、八代、天草、舗装) ○灯光器等の資材調達(本部)、応急危険度判定作業(建築)
4月25日(月)	○道路補修・崩土除去(熊本、上益城、菊池、阿蘇、本部、舗装)、道路等パトロール(熊本、八代、芦北、天草) ○倒壊物撤去(熊本、宇城)、支援物資配布(宇城)、応急危険度判定作業(建築)
4月26日(火)	○道路補修・崩土除去(上益城、宇城、舗装)、道路等パトロール(宇城、八代、人吉) ○倒壊物撤去(宇城)、構造物調査(上益城)、応急危険度判定作業(建築)

()内は活動支部名等

※支援活動状況は、熊本県と災害協定に基づき実施した活動分を記載しています。
 この他、県内の建設企業では、国や関係市町村などから直接要請された応急対応活動も行っています。

被害状況報告（第17報）

平成28年4月27日：14時現在

教育庁施設課

1 県立学校の被災状況（報告分）

(1) 県立高等学校 54校中 41校が被災

① 被災校

・ 済々黉、熊本、第一、第二、熊本商業、熊本工業、熊本農業、熊本西、熊本北、東稜、湧心館、宇土、松橋、小川工業、御船、甲佐、矢部、荒尾、玉名、玉名工業、北稜、南関、鹿本、鹿本商工、菊池農業、大津、翔陽、阿蘇中央、高森、八代、八代東、八代清流、八代工業、八代農業、八代農業泉分校、水俣、人吉、南稜、球磨工業、多良木、苓洋

② 主な被害

・ 給水管・水道管破裂、高架水槽及び給水管破損、建物コンクリート剥離、天井材落下・破損、地面隆起 等

(2) 特別支援学校 17校中 14校が被災

① 被災校

・ 盲、熊本黉、熊本支援、松橋支援、松橋東支援、菊池支援、黒石原支援、天草支援、松橋西支援、荒尾支援、小国支援、大津支援、ひのくに支援、かがやきの森支援

② 主な被害

・ ガラス散乱、水道破裂、高架水槽給水管破損 等

2 公立小中学校等の被災状況（報告分）

(1) 45市町村中 29市町村(+1) が被災

① 被災市町村数・学校数 29市町村(+1) 324校(+3)（報告分）

・ 熊本市148校、八代市23校、人吉市2校、荒尾市3校、玉名市14校、菊池市5校、宇土市9校、上天草市11校、宇城市14校、阿蘇市7校、合志市10校、美里町5校、玉東町2校、和水町4校、大津町10校、菊陽町7校、小国町2校、産山村2校、高森町2校、西原村2校、南阿蘇村3校(+3)、御船町7校、嘉島町4校、益城町7校、甲佐町5校、山都町7校、氷川町2校、芦北町6校、湯前町1校

② 主な被害

・ 壁等破損、天井落下、エキスパンジョイントの損傷、水道・給水管破損、窓ガラス破損、玄関部隆起、プール設備の損壊 等

報道資料

県内各公立学校の休校等情報(4月27日(水)～5月6日(金)分)

※熊本市立の学校は含まれません。

(平成28年4月27日9時00分現在)

※アンダーライン部分が、前回から変更された部分になります。

区分	設置者	学校数	4月27日(水)	4月28日(木)	5月2日(月)	5月6日(金)
幼稚園	市町村立 (熊本市除く)	21	5	5	2	2
小学校	市町村立 (熊本市除く)	269	<u>37</u>	<u>37</u>	28	28
中学校	県立	3	2	<u>2</u>	1	1
	市町村立 (熊本市除く)	119	12	12	8	8
	小計	122	14	<u>14</u>	9	9
高等学校 (全日制)	県立	57	24	<u>24</u>	11	11
特別支援学校	県立	17	11	11	11	11
	八代市立	1	0	0	0	0
	小計	18	11	11	11	11
高等学校 (定時制)	県立	9	3	3	1	1
合 計		496	<u>94</u>	<u>94</u>	62	62

※ 学校数には分校を含みます。

なお、市町村立の小・中学校の学校数は、報告日現在で児童生徒が在籍している校数(分校を含む。)です。

数字は、現時点で休校の確認ができています。

各学校の休校状況については、県教育委員会ホームページに掲載します。

私立学校の休校状況については、「くまもと私学情報サイト」(休校情報)のホームページをご覧ください。

問い合わせ先
教育政策課 吉野 333-2673(内線6619)

H28. 4 熊本地震 県立学校 避難所等開設状況一覧

4月27日 10:00現在

番号	建制番号	学校名	開設状況 (○充足、×なし等、△不足)							
			開設状況	人数	食糧	水	トイレ	毛布	その他(数等)	
1	高1	济々覺	体育館、グラウンド、柔道場	24人	○	○	○	○	○	仮設トイレ1台設置。上水道が復旧。
2	高4	第二	グラウンド	30人	○	○	○	○	○	
3	高5	熊本西	体育館、グラウンド	26日夜 40人 27日朝 3人	○	○	○	○	○	
4	高6	熊本北	体育館、グラウンド	26日夜 80人 27日朝 30人	○	○	○	○	○	
5	高7	東 稜	セミナーハウス、1年10教室	109人	○	○	○	○	○	福岡市医療子チームが東稜高校を拠点に活動。
6	高8	湧心館	第二体育館	30人	○	○	○	○	○	
7	高19	御 船	セミナーハウス	54人	○	○	○	○	○	
8	高23	八 代	第二体育館	26日夜 65人 27日朝 5人	○	○	○	○	○	第二体育館に集約。
9	高34	熊本商	武道場、セミナーハウス、グラウンド	25人	○	○	○	○	○	
10	高37	熊本工	第二体育館	90人	○	○	○	○	○	
11	高40	八代工	柔道場	9人	○	○	○	○	○	27日に閉鎖。
12	高43	熊本農	体育館、武道場、トレーニングルーム、グラウンド	26日夜 36人 27日朝 15人	○	○	○	○	○	自衛隊から食糧配給。
13	特4	熊本支援	体育館、グラウンド	26日夜 5人 27日朝 4人	○	○	○	○	○	
14	特5	熊本かがやきの森支援	体育館、会議室	60人	○	○	○	○	○	
15	特10	大津支援	体育館、高等部A棟	4人	○	○	○	○	○	

※避難所等のうち、熊本高校、鹿本高校、菊池高校、阿蘇中央高校、小国高校、宇土高校、八代東高校、水俣高校、ひのくに高等支援学校は閉鎖

2016年4月27日12時現在
西部ガス(株)

都市ガス復旧作業状況のご報告 (第14報)

1. 復旧の体制

	4/23 (土) (実績)	4/24 (日) (実績)	4/25 (月) (実績)	4/26 (火) (実績)	4/27 (水) (予定)
西部ガス復旧隊	1,959	1,965	1,965	2,045	2,045
日本ガス協会 復旧応援隊	2,518	2,639	2,676	2,428	1,661
合計	4,477	4,604	4,641	4,473	3,706

2. 復旧の状況

(1) 中圧の復旧状況

中圧ラインの先行復旧を受け、中圧を供給するお客さまを先行して復旧。お客さま都合により供給再開日を調整中の施設を除き、4月20日をもって全施設復旧済み。

4月16日	済生会熊本病院、熊本大学医学部附属病院
17日	熊本赤十字病院、国立病院機構熊本医療センター、など6施設
18日	熊本県庁舎、熊本市庁舎、熊本市総合体育館、など24施設
19日	熊本地方合同庁舎、熊本県立総合体育館、など9施設
20日	K社、M社
21日	H社、Kホテル (供給再開日調整分)
22日	J社、K社 (供給再開日調整分)

(2) 低圧の復旧状況 (4月27日12時現在) ※エリアごと詳細は(別紙)参照

■ 復旧対象件数	: 100,884 戸	
■ 復旧済件数(累計)	: <u>68,509 戸</u>	注1)
■ 復旧率	: <u>67.9 %</u>	

注1: ①開栓済みの場合、②お客さまご不在の場合(※)、③お客さまのご都合で開栓されない場合の合計です。

※開栓可能であることをチラシで周知して24時間体制で開栓要望を受け付けいたします。

(3) 供給再開までのお客さま支援策

① 移動式ガス発生設備の設置状況

■公共性が高く社会的優先度の高いお客さま
(医療関係、学校(防災拠点)、特別養護老人ホーム)

	件数
開栓済み(設置後撤去済み)	14件
設置中	18件
設置不要	31件
合計	63件

・当初設置を希望されたお客さまへの設置は、4月23日をもって完了。

■生活支援施設

(宿泊施設、公衆浴場等)

	件数
開栓済み(設置後撤去済み)	0件
設置中	2件
合計	2件

② カセットコンロの配布状況

- ・カセットコンロ2万台、ボンベ6万本を準備。
- ・現在の配布状況以下の通り。

		台数	備考
お客さまの要望に応じた個別配布		853台	累計実績
自治体等への配布	実績	熊本市	6,000台 4/22 搬入済
		南阿蘇村	1,200台 4/22 搬入済
		益城町	1,200台 4/22 搬入済
		御船町	1,200台 4/22 搬入済
		ボランティア団体	600台 ボランティア、社員にて配布
		大津町	1,200台 4/23 搬入済
		八代市	1,000台 4/23 搬入済
		西原村	100台 4/23 搬入済
		その他自治会	1,000台 4/23 搬入済
		甲佐町	100台 4/24 搬入済
		小国町	50台 4/24 搬入済
		南小国町	100台 4/24 搬入済
		小計	13,750台
	予定	山鹿市	100台
多良木町		200台	
あさぎり町		100台	
小計		400台	
合計		15,003台	

※カセットコンロの運搬、搬入作業は、弊社グループ社員のみならず、自衛隊やボランティア団体の皆さまの協力を頂きながら実施している。

以上

復旧進捗表

凡例 ●完了 ○完了中

1頁(総1)

4月27日 12時現在

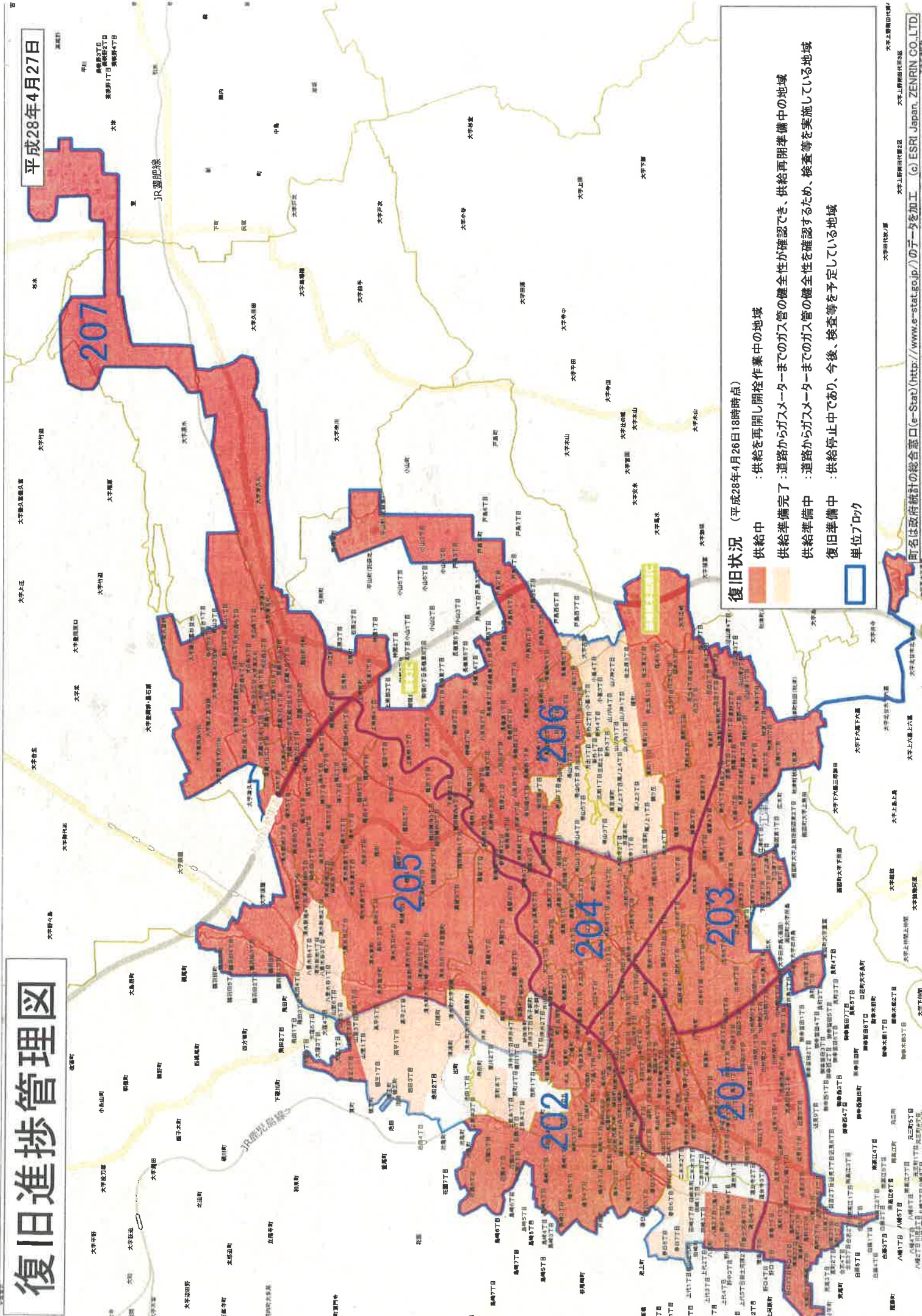
Table with columns: ブロック, 復旧対象世帯数(千戸), 行政区, 復旧状況 (低圧配線, 中圧, 中圧復旧, 低圧有線, 低圧管理, 防災無線), 復旧完了見込み. Rows are grouped by block numbers 201, 202, 203, 204, 205, 206, 207.

※1 当初発表の約105,000戸から約4,100戸の空き家等を除いたものです。
※2 復旧完了とは、当該ブロックで復旧対象と安全確認の対象と別に、ガス供給の再開が可能となった時点を示します。
※3 復旧完了見込みは、現時点での調査から想定したものであり、現場状況により変更となる可能性があります。特にガス管への水の浸入がある場合は、復旧に時間を要するため、復旧完了が遅れる可能性があります。

※2025年4月26日10時現在の情報です。

復旧進捗管理図

平成28年4月27日



復旧状況 (平成28年4月26日18時時点)

- 供給中
- 供給準備完了：道路からガスメーターまでのガス管の健全性が確認でき、供給再開準備中の地域
- 供給準備中：道路からガスメーターまでのガス管の健全性を確認するため、検査等を実施している地域
- 復旧準備中：供給停止中であり、今後、検査等を予定している地域
- 単位7Dy